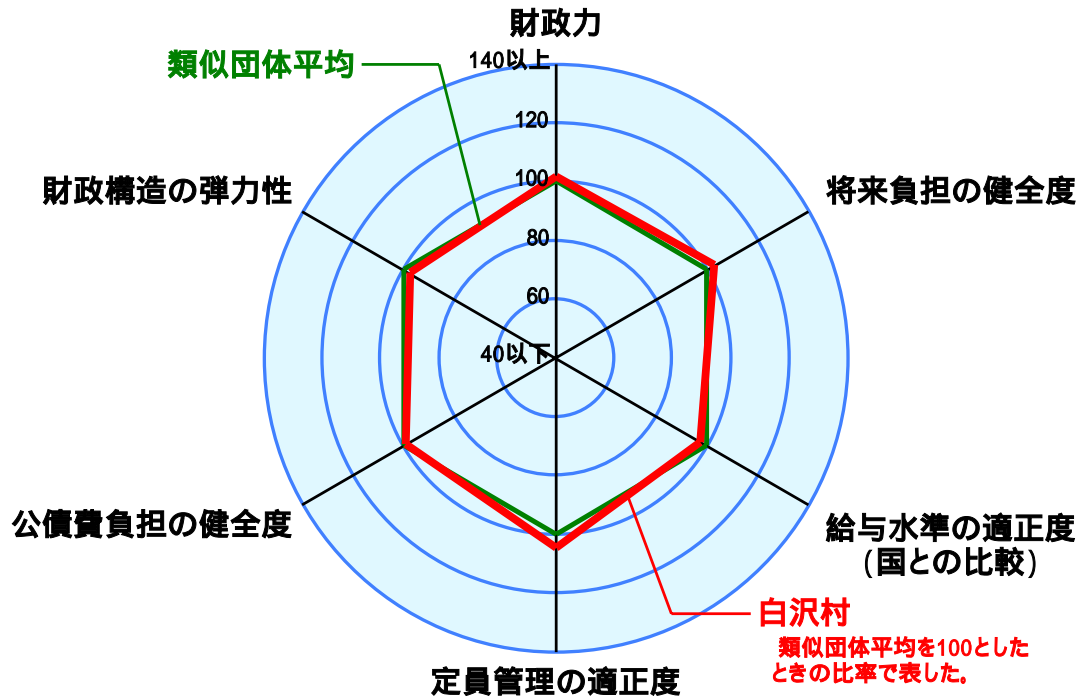
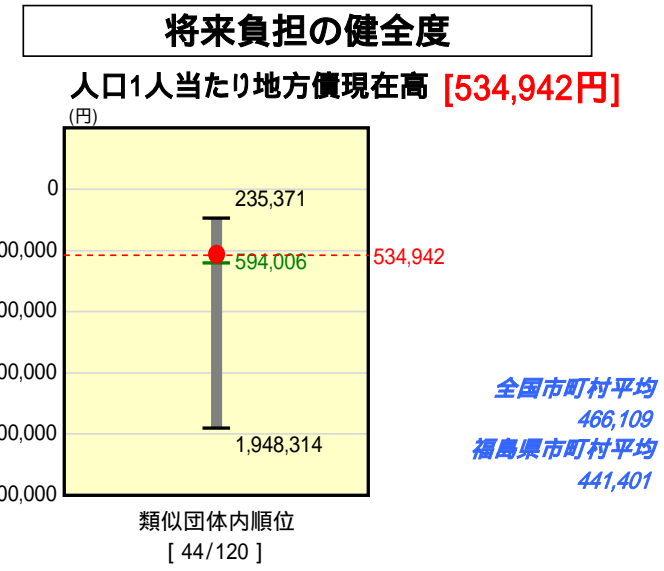
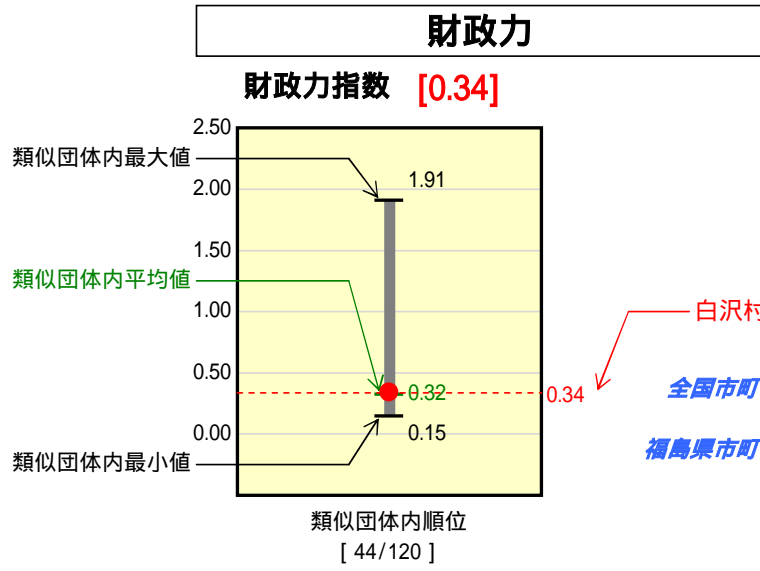


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福島県 白沢村

人口	9,325 人(H17.3.31現在)
面積	48.40 km ²
歳入総額	4,520,451 千円
歳出総額	4,329,740 千円
実質収支	190,711 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数:ここ数年、揺るやかではあるが伸びを示しており、特に平成16年度は業績好調な企業により法人村民税が伸びており税収の増になった。また、歳入の確保の面からも収納に重点を置き、徴収率の向上に努める。

経常収支比率:人件費は減少したものの、繰出金、維持補修費、扶助費は増加し、さらに地方債の償還がピークを迎え、公債費の支出が増えたことにより類似団体の平均を上回っている。今後は、県要領による財政健全化計画に基づき、経常経費の削減に努め、地方債の繰上償還等を行い適正な財政運営を図る。

起債制限比率:償還のピークが平成16年度にあたり、償還金が前年度対比で12.9%増加している。今後は、年々減少していくため、地域総合整備事業等の償還が完了する平成21年度には9.4%になる見込みである。

人口1人当たり地方債現在残高:平成5年度年から平成11年度まで財政健全化計画に基づき地方債の発行を抑制してきた。現在のところ類似団体平均を下回っているため、今後も新規の地方債発行額が償還額を上回らないように計画的な事業実施を図る。

ラスパイレス指数:類似団体平均を1.0ポイント上回り、全国町村平均よりも0.9ポイント上回っている。今後は、類似団体の水準に近づけるよう、給与の適正化に努める。

人口1,000人当たり職員数:平成13年度に総務省通知による定員適正化計画を策定し、現在は計画人員より5人減ではあるが、財政状況を鑑み退職者の補充を抑制し、人員の削減を図る。

